

2023年3月1日

ソニーフィナンシャルグループ株式会社

「Partnership for Carbon Accounting Financials (PCAF)」への加盟について

ソニーフィナンシャルグループ株式会社(代表取締役社長 兼 CEO:岡 昌志、本社:東京都千代田区)は、投融資ポートフォリオの温室効果ガス(以下、「GHG (Green House Gas)」)排出量の測定・開示を進める国際的なイニシアティブ「Partnership for Carbon Accounting Financials (以下、「PCAF」)」に加盟しましたので、お知らせいたします。



PCAFは、金融機関の投融資を通じた間接的なGHG排出量の測定・開示基準の作成に主導的な役割を果たす国際的なイニシアティブで、参加金融機関は、2023年3月現在、世界各地で300以上となり急速に拡大しています。

当社は、PCAFへの加盟、および、PCAFが開発する測定・開示基準の利用により、投融資ポートフォリオのGHG排出量の測定・開示を進めてまいります。

ソニーグループは長期環境計画「Road to Zero」を掲げ、気候変動、資源、化学物質、生物多様性の4つの視点から取り組みを行っています。ソニーグループの金融事業を担うソニーフィナンシャルグループもこの「Road to Zero」に基づいた環境保全活動を行っており、気候変動領域においては「ソニーグループ全体で2040年までにネットゼロを達成する」という目標に向けて、GHG排出量の削減に取り組んでいます。今後は、ソニーフィナンシャルグループの保有する投融資ポートフォリオ(株式、社債など)から発生するGHG排出量の削減にも取り組んでいく方針です。

以 上

当社では、金融事業を通じた価値創出および価値創出のための基盤強化を通じた、SDGs(持続可能な開発目標)の達成への貢献も目指しています。



本取り組みにより主に貢献できる SDGs の目標



(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 広報部

E-mail : sfgi-press@sony.com

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>